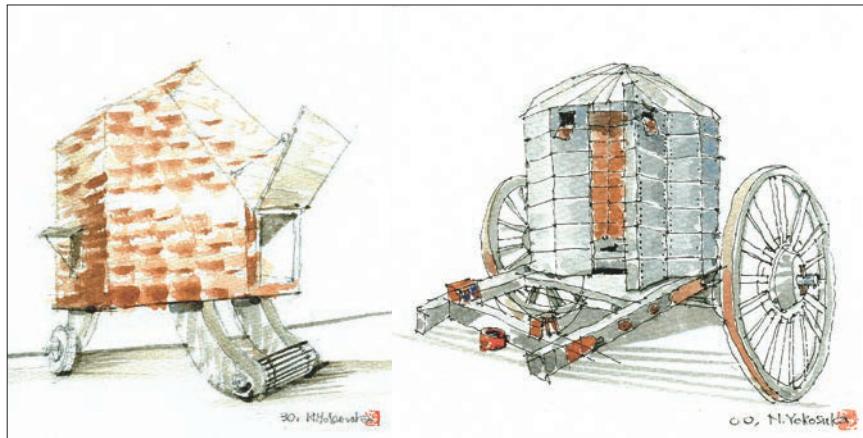


(2018-19年度 国際ロータリー・テーマ)



インスピレーションになろう



「新旧安神車」(水戸市)

データの先に

関 優 (銀行業)

過日のイニシエーションスピーチでは、「キャッシュレスの進展と決済事業者」のお話をさせていただきました。私自身も、今やほとんど現金で買い物や食事をすることはなくなりました。しかし、自分の消費行動のデータがどこでどう使われているのか、考えてみると複雑な気持ちになります。

個人の消費行動のデータ化ばかりではなく、センシング技術の高度化とIoTの進展によって、ありとあるゆる機械や車からデータが発信され、空中を飛び交い、どこかのサーバーに入っていく時代はもう目前にきています。

「スマートシティ」では、まさに、このサーバーにあるビックデータをAIによって分析し、リアルタイムで効率的かつ最適な社会生活上の情報が、公的機関などから提供されるようになるでしょう。電気・エネルギー、交通、医療・介護、防犯・防災、災害対応などは当然として、地域によっては、経済活動（例え

ばインバウンド対応）にまで踏み込んだ、サービスが提供されるようになるかもしれません。

このような環境になると、自分の行動データは、どこまで個人情報として利用の保護対象となるのか興味深いものがあります。法律的には、データは反復利用やコピーが可能で、使用しても減耗しない無体物なので、所有権の対象外ということです。しかし、保護される部分がないと、ちょっとした異常値から複数種類のデータで個人が特定され、差別など不利益を被ることになるかもしれません。こうなると、自分が生み出したデータで自身を攻撃している、おかしな状態になります。

現在、わが国も含めてデータ利活用の世界的なルール作りが進められているようです。多様性があってこそその調和の取れた社会でしょうから、誰もがそんな心配をせず、創造的に活動できるユートピアのような社会システムの創りこみを期待したいと思います。

No. 41 2019・5・14

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mitо-rc.jp/>

水戸ロータリークラブ

■会長 牧 厚志 ■幹事 二川 泰久

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

【卓 話】 大河ドラマ『いだてん』について

NHKドラマ番組部 チーフプロデューサー
清水 拓哉 氏



「いだてん」を含めこれまで大河ドラマを6本担当して参りました。これはNHKドラマ番組部の中でも際立つことが多い本数です。2013年「八重の桜」までは監督として、2016年「真田丸」から

からはプロデューサーとして番組制作に携わってきました。その私の目から見て「いだてん」というドラマがどのようなものなのか、また、ドラマ制作における「プロデューサー」の役割などについてお話をしたいと思います。

1月から放送中の大河ドラマ「いだてん」。4月からは第2章がスタートしています。日本として初めてオリンピックに参加した1912年ストックホルムオリンピックを描いた第1章。続く第2章では、惨敗した金栗四三（中村勘九郎さん）が、ひょんなことから幼馴染のスヤ（綾瀬はるかさん）を伴侶に得て、次なる1916年ベルリン大会を目指しトレーニングに励むも、それが第1次大戦の拡大に伴い中止となってしまいます。茫然自失となる金栗でしたが、マラソンを多くの人に広めるリレー方式のレースを構想し、それが有名な「箱根駅伝」を生むことになります。また、ストックホルムから帰国後の金栗が女子校の教師になっていたという史実から、日本の女子スポーツの芽生えを、彼の目線を通して描くことにも挑戦しています。ストックホルム大会での金栗の盟友、短距離の三島弥彦（生田斗真さん）に仕えていた女中・シマ（杉咲花さん）が、金栗や三島に憧れ、当時ははしたないとされていた女子のスポーツのパイオニアとなっていく物語です。

「いだてん」のこれまでの展開をまとめましたが、実はここには、極めてオーソドックスな大河ドラマのスタイルが表れています。歴史上の人物の個人としての挑戦と、その人物が日本史に残した功績。さらには、登場人物の立場を通して描く日本社会の変容。これらは歴史

劇である大河ドラマの欠かせない要素です。近現代を舞台としているせいか「大河らしくない」という声も頂戴する「いだてん」ですが、実は大河の王道ともいえる構造をしているのです。宮藤官九郎さんの手による非常に個性的なキャラクターが次々と登場しますが、その中でもオリジナルキャラクターは実は数えるほどしかいません。ほとんどが実在した人物たちで、彼らの存在が大河ドラマとしての「いだてん」を支えています。しかし、彼らは金栗の物語にはとても重要な面々なのですが、まとまった記録がある人物は嘉納治五郎くらいです。番組のリサーチチームが彼らに関する膨大かつ断片的な資料を集め、分析します。また、一人一人、ご遺族を探しあて、日記などの遺品や伝わっているパーソナルな情報なども取材しています。こうして作り上げた取材メモから、宮藤さんが大胆に発想して「いだてん」の物語は出来上がっていきます。

プロデューサーの仕事は、企画・予算・キャスト・スタッフ・機材などの「ヒト・モノ・カネ」を集め、それらが最適のバランスで機能するような「ベストミックス」を探ることです。豪華キャスト、壮大な美術セット、大規模なエキストラ…。どのシーンもそうやって撮りたくなりますが、すべてのシーンに全力投球してしまっては、予算も撮影日数もあっという間になくなってしまいます。見せ場となるシーンに最大の力を入れるためにこそ、別のシーンではクオリティを守りつつダウンサイジングを図ります。最適解は何か。こうしてドラマ制作全体に抑揚をつけていくのが、プロデューサーの仕事の最も難しいところです。

「いだてん」は、後半からは1964年の東京五輪招致の立役者、田畠政治（阿部サダヲさん）が主役のバトンを引き継ぎます。日本のオリンピックの歩みが激動の昭和史に翻弄されていく物語です。ヒトラーやムッソリーニ、マッカーサーなども登場。敗戦と復興を経て、平和への祈りが込められた東京大会へ。ドラマを見守つて頂ければと思います。

◇ ゲスト紹介

NHKドラマ番組部

チーフプロデューサー 清水 拓哉 氏

◇ 会長の時間

牧会長

本日皆さんのレターボックスに“長期在籍会員とともに令和を祝う会”という案内が入っていたと思いますが、皆さんご存知のように、平成の前の昭和の時代に入会された会員が水戸ロータリークラブに7人いらっしゃいます。水戸ロータリークラブの昭和史を語れる貴重な方達です。そこで、元号が新しく令和になった今、昭和入会の会員の方達の今後益々のご活躍と、新しい令和時代の会員並びに水戸ロータリークラブの発展を願い、祝宴を開きたいと思い企画したものです。これは任意の会ですので参加は自由ですが、“温故知新”という言葉もあります。水戸ロータリークラブの昭和時代のエピソードを聞くのも楽しいし、伝承すべきアイデンティティーがあるとすれば、話を聞くのも勉強になると思いますので、これからロータリークラブを担っていく方達や入会5年未満の会員など、一人でも多くの参加をお願い致します。

<東京ひとり食べ歩記>

5月 甘味処編

東京はやたら歩く街である。東京駅地下街や地下鉄の大手町駅構内、また淡路町駅から小川町駅を通って新御茶ノ水駅まで地下でつながっていて、入り口を間違うとたっぷり一駅分歩かされるのである。歩き疲れた後は、一息入れられる甘味処がなくてはならない存在だ。いや一息というより小一時間店員や周囲を気にせず休める所がベストである。

“東京ひとり食べ歩記”でたびたびとり上げる神田須田町にある、昭和5年創業の竹むらは私のお気に入り。創業当時の建物は情緒あるしもたや風のたたずまい。ここでは必ず揚げまんじゅうを頼む。お皿の上に紙を敷き、揚げたてのまんじゅうが2個乗ってくる。しかし、紙に油の染みがまったくついてない。揚げ物なのに

実に軽い。あんの甘さと揚げの香ばしさが絶妙にマッチしてやみつきになる。

日暮里にある羽二重団子は1819年の創業。正岡子規の歌や夏目漱石の「吾輩は猫である」にも登場する団子は、絹のような舌触り。生醤油つけ焼きとこしあんの2種類がある。ここはゆっくり休憩したいときに格好の店である。

亀戸天神の近くにある堂々たる店構えの船橋屋は創業1805年。永井荷風や芥川龍之介らも好んだくず餅は、15ヶ月間貯蔵発酵させた小麦でんぷんで作り、そのもちっとした食感がたまらない。その日のうちに作るきな粉をまぶし、コクのある黒蜜をかける。想像しただけで美味しさは伝わるはず。

◇ 出席報告

八文字委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
105名	63名	42名	65.63%

前週訂正出席率 77.23%

前々週訂正出席率 85.15%

◇ 会員メークアップ

5/8 水戸西 R C 横須賀満夫、石島 弘之
盛岡北 R C 秋山 現信
5/10 水戸南 R C 高貴 修
5/12 R L I ・パート1
高沢 彰、長野 久嗣、横須賀良一、
川名 信博、田中 邦彦、成田 浩明、
二川 泰久、白田 礼治、片岡 宗巣

◇ にこにこ BOX

谷川委員長

大久保会員……次年度高沢会長の下、栄えある職業分類委員長の座をご指名戴きました。誠心誠意クラブに貢献します。
高沢会員……R L I ・パート1に出席しました。
大変勉強になりました。ディスカッションリーダーを務められた水戸 R C の皆様お疲れ様！
秋山会員……久々のホームクラブよろしくお願ひ致します。

小田部会員……10連休疲れで、8日は休みました。

沼田会員……ゴルフ始めました。

山口(晃)会員……自転車乗りませんか？自走式
史跡巡り研究会（自走研）です。

寺門会員……昨日めぶきFG決算発表させて頂
きました。ありがとうございます。決算の割
に株価軟調で寂しい限りです。

齊藤(佳)会員……昨日5月13日は、娘の18才
の誕生日でした。おめでとう！！

関会員……令和初出席です。遅くなりましたが、
今後共宜しくお願ひします。

本日の合計	9件	55,000円
-------	----	---------

◇ 財団BOX

小林大次郎会員……財団の友献金

(第3回) \$100 11,200円
(累計 \$5,300)

豊崎 繁会員……財団の友献金

(第5回) \$100 11,200円
(累計 \$4,500)

荻原 武会員……財団の友献金

(第10回) \$100 11,200円
(累計 \$3,000)

村田 実会員……財団の友献金

(第10回) \$100 11,200円
(累計 \$1,000)

高尾 哲也会員……財団の友献金

(第9・10回) \$200 22,400円
(累計 \$1,000)

中村 三喜会員……財団の友献金

(第3回) \$100 11,200円
(累計 \$300)

青沼 裕会員……財団の友献金

(第2回) \$100 11,200円
(累計 \$200)

小宅 敦雄会員……財団の友献金

(第1回) \$100 11,200円
(累計 \$100)

この計	8件	100,800円
-----	----	----------

◇ 米山BOX

豊崎 繁会員……米山功労者献金
(第1回) 10,000円
(累計 410,000円)

村田 実会員……米山功労者献金
(第5回) 10,000円
(累計 150,000円)

この計	2件	20,000円
-----	----	---------

◇ 幹事報告

二川幹事

1. 第4回サポート委員会主催研修会が開催さ
れます。多くの会員の参加をお願い致します。

とき 5月28日(火) 18:00

於 リリースクエア6階

プレゼンルーム

研修会 テーマ

「脳の老化を防止し健康長寿の
ための口腔ケア」

講師 谷川 好一会員

懇親会 19:15 於 創作料理「維新」

泉町2-2-47

TEL 302-8022

会費 6,000円



週報担当 片岡 宗巖 委員長

例会予告

5月28日(火)
卓話 「茨城県の医療の現状と、
多職種連携について」
茨城県医師会会長
諸岡 信裕 氏 (水戸東RC)

6月4日(火)
卓話 「ロータリー親睦活動月間に因んで」
藤田 卓也 親睦活動委員長

6月11日(火)
卓話 「今年度を振り返って」
高沢 彰 会員組織委員長
内藤 学 クラブ管理運営委員長
長野 久嗣 職業奉仕委員長

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……